

大切な方を偲び
お集まり頂いた
方へのおもてなし



野立三段重
3,240円 (税別3,000円)

外枠
17.5×21cm



【8~9人前】※写真の品
生抜き盛合せ 7,560円 (税別7,000円)
生抜き盛合せ 6,480円 (税別6,000円)

45cm



精進鉢盛 6,480円 (税別6,000円)

40cm



【白ご飯】※写真の品
精進二段折詰
2,160円
(税別2,000円)

18×18cm

助六とちらし
も選べる

助六orちらし寿司
精進二段折詰
2,700円
(税別2,500円)



御齋 (おとき) 26×20cm
1,620円 (税別1,500円)

※御齋の刺身こんにゃくを
お刺身に540円UPで変更出来ます。



御齋 (おとき) 26.3×26.3cm
2,160円 (税別2,000円)

※御齋の刺身こんにゃくを
お刺身に540円UPで変更出来ます。



半精進箱膳 38.7×26.2cm
3,240円 (税別3,000円)

※使い捨て容器
でも
お作り出来ます。

精進料理

法事後のお食事をお寺や
ご自宅まで配送致します。

年忌法要

〈仏事〉

「精進おとし」

葬儀がいつい済んだ夜、お世話になった方々に感謝するため開く宴です。

「初七日」

近親者・知人を招いて仏の供養をします。

「四十九日」

この日は忌明けの供養を近親者・知人を招いて盛大に行います。

〈仏式〉

死亡した翌年の同月同日(祥月命日)に一周忌、その翌年、満2年目に三回忌を行います。(二回忌という年忌はありません)そのあとは随時、七回忌、十三回忌、十七回忌、二十回忌、二十三回忌、三十三回忌、五十回忌、百回忌となり、それ以後は五十年ごとに法要を行います。当日は法要の後、寺の一室を借りたり、料亭や自宅に招きし接待するのが一般的。その時粗供養の品として、お菓子・緑茶・海苔などを来客にお渡しします。宴席を省略するときには粗供養に折詰や酒の小瓶などを添えてお渡ししましょう。僧侶へのお礼は「お布施」としてお渡します。

〈法要に持参するもの〉

霊前に供える生花やお菓子、果物などを持参します。自宅ではなく寺や料亭など別の場所で法要を行う場合や、お供え物が重なりそうな場合は、現金を持参する方が無難でしょう。表書きは品物の場合は「御供」、現金なら「御供物料」「御仏前」と書きます。

初盆

〈初盆(新盆)提灯とお供え物〉

故人が亡くなった後、最初に迎える「初盆」の供養は丁寧にいきます。まず、仏壇の前に精霊棚を設置し、初物の農作物で作ったお供え物を飾ります。供養膳には精進料理を盛り、さらに白団子、果物、故人の好物なども供えます。このお供えは墓前にも供えますので、同様に用意しましょう。お盆の間は仏壇のそばや軒先に初盆提灯を飾り、精霊に自分の家を教えます。お盆の最後の日(7月15日、旧暦では8月15日)には送り火を焚き、霊を送り出せば初盆の行事は終了です。

※四十九日(忌明け)を迎える前、もしくは四十九日から幾日もたない時にお盆を迎える場合は、初盆は翌年になります。

吸物 108円 (税別100円)
茶碗蒸し 324円 (税別300円)



お持ち帰りパック(ビニール袋付)1個33円

お持ち帰り用紙袋 1枚55円